

## 一般会計の自主財源と依存財源

区 分		決算額(万円)	歳入に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
自主財源	町税	18億7,667	13.7	0.5
	うち町民税	9億893	6.6	4.6
	うち固定資産税	7億4,841	5.5	△3.9
	うち町たばこ税	1億8,569	1.4	△0.2
	分担金および負担金	8,303	0.6	△17.7
	使用料および手数料	2億4,978	1.8	△1.1
	その他の自主財源	12億3,012	9.0	△1.9
自主財源計		34億3,960	25.1	△1.0
依存財源	地方交付税	60億2,334	44.0	△0.4
	国庫支出金	10億5,624	7.7	49.6
	道支出金	9億9,099	7.2	15.8
	町債	15億5,454	11.4	20.6
	その他の依存財源	6億3,307	4.6	33.8
	依存財源計	102億5,818	74.9	9.5
歳入合計		136億9,778	100.0	6.6

※歳入全体の自主財源の占める割合は、25.1%と低く、依存財源である地方交付税が44.0%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

## 一般会計性質別歳出の状況

区 分		決算額(万円)	歳出に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
消費的経費	人件費	20億1,132	15.0	3.1
	その他の消費的経費	53億5,485	40.0	10.2
	消費的経費計	73億6,617	55.0	8.2
投資的経費		24億7,235	18.5	31.5
その他		35億3,261	26.5	0.2
公債費		13億8,088	10.3	△1.9
その他		21億5,173	16.2	1.6
歳出合計		133億7,113	100.0	9.5

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。  
 ※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。  
 ※公債費は、町債(借金)返済の経費です。

# 財政状況はどうなっているの?



### 平成27年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	9.6%	50.8%
早期健全化基準	13.72%	18.72%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

### 公営企業の資金不足比率

	病院会計	水道会計	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0%

- ◎実質赤字比率～一般会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は黒字となっています。
  - ◎連結実質赤字比率～全会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の全会計の合計は黒字となっています。
  - ◎実質公債費比率～借金の償還額から、資金繰りの程度を表す数値です。
  - ◎将来負担比率～一般会計が将来支払いが必要となる借金などから、財政を圧迫する可能性の度合いを表す数値です。
  - ◎資金不足比率～経営状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の病院会計および水道会計は資金不足が発生していません。
- ※八雲町は、全ての比率で国が示す「健全化基準」を下回っていますので、財政状況には問題はありません。しかし、将来の投資状況によってはこれらの数値が上昇しますので、今後とも健全化に向けた努力が必要です。